

(参考) 平成 26 年度 自主的・主体的な区政運営にかかる予算の概要

区民ニーズをよりの確に把握し、地域の特性に応じた施策を実施するため、区役所が自主性・主体性を発揮し区政運営方針に掲げた取り組みを行うための予算として計上しています。

瑞穂区では下記の内容での執行を計画しており、区政運営方針の着実な実施に向け、取り組みをすすめていきます。

区 分	予算額 (千円)	説 明	(千円)
瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます	6,520	さくら写真展	100
		さくらスイーツコンテスト	60
		瑞穂区産業文化 PR 事業	348
		音楽による地域のにぎわいづくり	520
		瑞穂区の魅力発信イベントの開催	120
		瑞穂区史跡散策路マップの活用	10
		瑞穂区民まつり 2014 の開催	4,750
		「ヤングサポーターみずほ」の活動の支援	202
		学生との協働による区の魅力発信	10
		環境学習会運営支援事業	300
		ソーシャルメディア講習会の開催	100
安心・安全で快適なまちづくりをすすめます	858	親子のための防災セミナー	358
		交通安全対策の推進（瑞穂区マスコットキャラクターを活用した啓発）	420
		「環境デーみずほ 2014」の開催	80
健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます	1,189	高齢者世帯への緊急時医療情報ツールの普及	400
		「みずほ介護フェスタ'14」の開催	20
		障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進	59
		児童虐待のないまちづくりの推進	215
		瑞穂区子育てサロン「さくらひろば」の実施 子育て情報の発信	215
		子どもの事故予防、心肺蘇生法の普及	230
		保健師による妊婦等へのブックスタート	50
みなさまに満足いただける区役所作りをすすめます	840	区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	291
		区民アンケートの実施	195
		瑞穂区区政運営方針の策定	354
合計	9,407		

(参考) 平成 25 年度 自主的・主体的な区政運営にかかる予算の執行状況について

平成 25 年度の執行内容は下記のとおりです。

区 分	執行額 (千円)	説 明	(千円)
区制 70 周年記念事業	1,850	区制 70 周年記念式典の実施	1,136
		瑞穂区マスコットキャラクターを活用した広報	714
瑞穂区の魅力が輝くまちづくりをすすめます	5,614	サクラのまち瑞穂づくり	180
		瑞穂区産業文化 PR 事業	184
		音楽による地域のにぎわいづくり	485
		瑞穂区民まつり 2013 の開催	4,302
		「ヤングサポーターみずほ」の活動の継続	67
		環境学習会運営支援事業	296
		ソーシャルメディア講習会の開催	100
安心・安全で快適なまちづくりをすすめます	822	避難所運営リーダー研修	509
		災害時保健活動のための準備の充実	164
		瑞穂区帰宅困難者対策検討会	69
		環境イベントの実施	80
健康でいきいきと暮らせるまちづくりをすすめます	652	「介護みずほフェスタ'13」の実施	12
		障害者理解のための学習機会の提供	20
		児童虐待のないまちづくりの推進	221
		子育てしやすいまちづくりの推進	276
		支援の必要な妊婦等への保健師によるブックスタート事業	123
みなさまに満足いただける区役所作りをすすめます	431	区役所サービス向上をめざした取り組みの実施	224
		区民アンケート調査 瑞穂区区政運営方針の策定	207
合計	9,369		



平成 26 年度 瑞穂区内の主な事業・取り組み

●市民経済局

事項	事業の概要
瑞穂文化小劇場の建設	豊岡通（瑞穂青年の家等跡地）に図書館との合築で建設中です。 施設概要：ホール（客席 351 席※車椅子席 2 席含む）、練習室、楽屋 2 室 等 スケジュール：平成 26 年度 建設、平成 27 年 7 月 開館予定

●環境局

事項	事業の概要
災害用トイレの配備	すべての避難所に 1 日分の簡易パック式トイレを配備します。

●健康福祉局

事項	事業の概要
避難行動要支援者名簿の作成	<p>災害対策基本法に基づき、名簿情報の提供を希望する自主防災組織等の地域団体に対して、避難行動要支援者の同意が得られた名簿情報を提供します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 避難行動要支援者名簿の対象者 <ul style="list-style-type: none"> ひとり暮らし高齢者（65 歳以上のひとり暮らし高齢者） 高齢者のみ世帯（75 歳以上の高齢者のみの世帯） 介護保険受給者（要支援、要介護の認定を受けた方） 障害者（身体障害者、知的障害者、重度の精神障害者） 難病患者（歩行障害がある方等） 名簿情報の外部提供先 「助け合いの仕組みづくり」に取り組み、名簿情報の提供を希望する自主防災組織等の地域団体 名簿情報の提供方法等 区役所と地域団体が名簿情報の適正な管理について協定を結んだうえで、区役所が同意確認を行い、地域団体は提供された名簿情報を活用し、「助け合いの仕組みづくり」に沿って、避難訓練、発災時の支援を行う

●子ども青少年局

事項	事業の概要
若葉寮・ひばり荘統合整備	施設の老朽化の解消等をはかるため、両施設を統合整備します。 整備予定地：瑞穂区弥富町（ひばり荘現地） スケジュール：平成 26～28 年度 整備

●住宅都市局

事項	事業の概要
名鉄名古屋本線（山崎川～天白川間）連続立体交差事業環境等調査	名鉄名古屋本線（山崎川～天白川間）における予備設計・地質調査を行うとともに、関係機関との調整を行います。

事項	事業の概要
地域まちづくり推進のための重点地域支援事業	<p>地域がより良くなるために、地域の力（考え）で地域を育てる「地域まちづくり」の推進を目的とし、名古屋市都市計画マスタープランに位置づけられる重点地域において、コンサルタントへの業務委託による会議コーディネートや資料収集、資料作成等を通じて地域まちづくりを支援します。</p> <p>御劔地区で、防災等のまちづくりを推進していくことを目的として、まちづくり構想の作成に対する支援を実施します。</p>
生活こみち整備促進事業	<p>幅員 4 m 未満の狭い道路に面した敷地において建築をする場合、建築基準法の規定により建物を道路から後退させる必要がありますが、これにより生ずる空間を、地域の方が自由に通行できる通路（生活こみち）として整備していただくことを支援するため、対象区域で助成金等を交付しています。</p> <p>これにより狭い道路の機能の実質的な改善を図り、地域の防災性の向上と住環境の改善を促進します。</p>

●教育委員会

事項	事業の概要
瑞穂公園陸上競技場照明設備の改修	より安全に利用できる施設とするため、また、より魅力的なスタジアムとするため、照明塔を改修して照度を向上させます。
瑞穂公園ラグビー練習場の人工芝張替工事	経年劣化した人工芝の張替工事を行います。

●消防局

事項	事業の概要
避難所運営訓練等の実施	<p>東日本大震災や平成 23 年台風 15 号の教訓を踏まえ改正を行った「避難所運営マニュアル」において避難所の運営にあたっては、避難者の中から代表管理者を選出し、地域住民自らが避難所の運営を実施していくものとしております。</p> <p>その実効性を高めるために地域住民参加型の避難所開設・運営訓練等を実施していきます。</p> <p>事業概要：</p> <p>(1) 避難所開設・運営訓練（年 1 回／全学区実施） 避難所の迅速な開設及び円滑な運営を目標に、避難所ごとの細部マニュアルを作成する。</p> <p>(2) 宿泊型訓練（年 1 回／1 学区実施） 地域住民も訓練に参加し、非日常生活を体感し、防災に対する意識の改革及び向上を図る。</p> <p>(3) 地域リーダーの継続育成（年 1 回） 地域のリーダーを対象に、講習会の開催など、避難所の運営に関する知識及び技術の維持向上を図る。</p>

事項	事業の概要
自助力向上の促進	<p>公助及び共助のみでは対応が困難となる震災初期に、市民一人ひとりが自分や家族の命を守ることができるように、消防署員が町内会のイベントなどに出向いて、家具の固定や家庭内備蓄などの必要性を幅広く市民にお願いします。</p> <p>対 象：地域の各種会議や行事（夏祭り、もちつき大会等）への参加者や町内会、ご近所同士、友人同士の集まり</p> <p>内 容：(1)家具の転倒防止対策 (2)非常持出品の準備 (3)家族防災会議</p> <p>人 数：10人程度から</p> <p>所要時間：10分程度から（応相談）</p> <p>問 合 せ：瑞穂消防署予防課</p>

●瑞穂図書館

事項	事業の概要
移転改築	<p>豊岡通（瑞穂青年の家等跡地）に文化小劇場との合築で建設中です。</p> <p>施 設 概 要：閲覧室（一般・児童）、おはなしのへや、対面読書室、学習室 等</p> <p>スケジュール：平成26年度 建設、平成27年7月 開館予定</p>
さまざまな取り組み	<p>○本の相談コーナーで、司書がさまざまな質問にお答えします。</p> <p>○学校図書館でのブックホスピタル（図書修理）活動を行います。</p> <p>○地域のプロサッカーチーム「名古屋グランパス」と連携した事業を行います。</p>

●瑞穂運動場

事項	事業の概要
瑞穂区主催講座等への共催・事業協力	<p>○「なごやかウォーク」や「安心・安全フェスタ i n 瑞穂」におけるストレッチ指導、スポーツ推進委員向け講習（まちづくり推進室）</p> <p>○「子育てサロン」におけるレクリエーション指導、「ウォーキング講座」や「元気じるしの会」における実技指導（保健所）</p> <p>○「赤ちゃん広場 i n 瑞穂」におけるレクリエーション指導（民生子ども課・保健所共催）</p>
瑞穂公園周辺における「安心・安全なまちづくり」への取り組み	<p>○自転車パトロール等による地域防犯活動</p>
施設の特徴を生かした瑞穂運動場主催事業の実施	<p>○水泳教室始めスポーツ教室の開催（全88、うち託児付4講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋グランパスと連携した「瑞穂運動場グランパスサッカー教室」 ・新たに開設したスタジオでの「子ども体操教室」や「エアロビクスレッスンタイム」 ・天然芝施設の地元開放「スポーツ体験事業」 ・公園内の木の実や小枝等の自然素材を活用した「木の実クラフト教室」 ・宿泊研修室と公園内施設を活用した「親子ふれあい体験塾」

瑞穂区のあらし

名古屋市に市制が施行された明治 22 年 10 月当時、瑞穂区は、愛知郡の瑞穂村・弥富村・古沢村の三村に分かれていた。

その後、市町村合併などの過程を経て、昭和 19 年 2 月 11 日の 13 区制施行により、昭和区と熱田区の区域の一部を併せて瑞穂区が誕生した。

戦後復興とともに区内人口も増加し、昭和 30 年 10 月 1 日に人口が 108,545 人となり、はじめて 10 万人を超えた。その後昭和 40 年 10 月 1 日に最大人口 135,308 人を記録したのちは長らく人口減少傾向にあったが、近年の人口は 10 万 4 千～5 千人前後でほぼ横ばいの推移となっている。

戦後の人口増加に伴って小学校も順次増設されていき、昭和 46 年には中根小学校が弥富小学校から分離独立し、現在の 11 学区となった。

面積 (平成 26 年 4 月 1 日現在)

11.23 k m² (市全体 326.43 k m²)

世帯数と人口 (平成 26 年 4 月 1 日現在)

●世帯数	47,944 世帯	(市全体 1,037,704 世帯)	
●人口	104,619 人	(市全体 2,268,217 人)	
●1 世帯数あたり人口	2.18 人	(市全体 2.19 人)	
●人口密度 (1 k m ² あたり)	9,316 人	(市全体 6,949 人)	【市内 3 位】

事業所

●製造業 (従業者 4 人以上) の事業所のうち 中・大規模事業所 (30 人~) の構成比 ※1	21.4%	(市全体 11.9%)	【市内 1 位】
●製造業従業者数の比率 ※2	24.0%	(市全体 10.6%)	【市内 2 位】

安心・安全 (平成 25 年)

<少ないほうから>

●刑法犯 (重点 10 罪種) 認知件数	686 件	(市全体 20,797 件)	【市内 1 位】
●交通事故 (人身事故) 発生件数	590 件	(市全体 15,537 件)	【市内 3 位】
●火災発生件数	18 件	(市全体 783 件)	【市内 1 位】

教育 (平成 25 年 5 月 1 日現在)

●高等学校の数	7 校	(市全体 62 校)	【市内 3 位】
●大学の数	3 校	(市全体 23 校)	【市内 2 位】

※1 平成 24 年 12 月 31 日現在

※2 平成 24 年 2 月 1 日現在